

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会 社会教育指導員 村田二昭

玉名市地域学校協働本部
事業だより第60号
令和4年8月17日

立秋の 日除けふかぶか おろしきり (鈴木真砂女)

8月7日は「立秋」でしたが、それにしても今年の夏は暑いですね。外に出ると空気が熱の固まりになって襲ってくるようです。私事ですが、外で作業をする機会が多かった今年の夏、あと少しで熱中症かも…という状況に何度も陥りました。今思うと危なかったです。



匙なめて童たのしも夏氷 (山口誓子)

今月当初、地元紙に涼しげな句として載っていました。すこしでも涼しい雰囲気をお届けできますように。この夏休み、子供たちはどのように過ごしているのでしょうか。家の周辺でその姿を見かけることがあまりありませんが…。

前回号で放課後子供教室の活動がスタートしたことをお伝えしました。そして、今回号からは各校区の活動の様子を紹介していきたいと思います。今後の予定は第57号の裏面をご覧ください。

今回は玉名中学校区(滑石小、玉名町小)の活動の様子をお伝えします。

滑石小学校



5月の交通教室

地域の交通指導員の方にもきていただき、3年生以上には自転車の乗り方を、1、2年生には歩道の歩き方と横断歩道の渡り方を教えていただきました。

滑石校区のことも交えながら、気をつけることを分かりやすく教えていただきました。



6月のイモの苗植え

滑石校区の老人クラブの皆様の多大なご協力をいただき、毎年1、2年生の生活科の学習でイモの苗植えを実施しています。イモの苗植えから、お年寄りから教わることがたくさんあります。

たくさんのことを学びながら、楽しく活動しています。



昔遊びクラブ(クラブ活動)



老人クラブの皆様に、クラブ活動の時間に、昔遊びの講師になっていただき、昔遊びを教えていただいています。7月には竹の水鉄砲の作り方を実際に教えてもらい、できた水鉄砲で遊びました。

お年寄りの方に、工夫や技を教えてもらっています。

パネル展に行ってきました

8月3日まで、地域学校協働活動のモデル地域に指定されている氷川町と天草市のパネル展が県庁で開かれていました。

そこでは、CSと地域学校協働活動との一体的な取り組みが展開され、子供たちが地域づくりに参画し、地域活性化のためにアイデアを出したり、地域の方々とともに運営に携わる姿が見受けられました。

本市でも、6/24 の推進員と担当職員の合同会議では「もっと地域に出ていこう」という強い風が吹きました。

本活動が地域と学校の双向による協働活動として、子供たちにとって豊かな心を育むだけでなく、人としての生き方を学び、将来の夢を育む機会となるようにと願っています。

裏面あり